

平成 29 年 4 月 28 日

「めぶき地域創生ファンド」による第 4 号案件への投資について

めぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 寺門 一義）と足利銀行（頭取 松下 正直）は、このたび、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長 西澤 敬二）との共同出資により設立した「めぶき地域創生ファンド」（以下、「当ファンド」）の第 4 号案件として、株式会社早川ホールディングスへの投資を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

めぶきフィナンシャルグループ各社は、今後とも、地域の課題解決に積極的に取り組み、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【投資案件の概要】

投 資 日	平成 29 年 4 月 28 日（金）
投 資 先	株式会社 早川ホールディングス
代 表 者	代表取締役会長 早川 慶治郎 代表取締役社長 早川 公一郎
所 在 地	栃木県足利市田中町 906-13
投 資 金 額	700 百万円
企 業 の 概 要	<p>株式会社早川ホールディングスグループ（以下、「当社グループ」）は、栃木県を代表する観光施設である「あしかがフラワーパーク」の運営等を行っております。あしかがフラワーパークは、アメリカ CNN「2014 年世界の夢の旅行先 10 カ所」に日本で唯一選出され、特に、藤の花は「世界一美しい藤」と言われるほど高い評価を受けており、国内のみならず、海外からも大勢の観光客が訪れています。</p> <p>近年は、年間来園者数の記録を毎年更新し続け、注目度が高まる中で、さらなる集客と顧客満足度の向上を図るために施設の拡充を行う等、積極的な事業戦略を展開しております。</p> <p>また、当社グループでは中長期的視野に基づき経営基盤の盤石化を図るための組織再編として、平成 29 年 3 月 6 日に持株会社である当社を設立しております。</p>
備 考	<p>本件は、観光を通して栃木県の経済に貢献している当社グループの組織再編に併せ、新株予約権付社債の引受けによる長期安定的な資金の供給を行うことで、さらなる成長を促すものであり、当ファンドの取り組み趣旨に合致することから、投資を実施いたしました。</p>

以 上

(別紙)

(ご参考)

○「めぶき地域創生ファンド」の概要

名称	めぶき地域創生ファンド（めぶき地域創生投資事業有限責任組合）
対象	常陽・足利両行の茨城・栃木県を中心とする営業地盤において、「食・農・観光」分野の振興に資する事業を行う事業者（農業法人を含みます）
ファンド規模	20億円
組合員構成	(株)常陽銀行、(株)足利銀行、損害保険ジャパン日本興亜(株) (株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所
存続期間	10年間（平成28年11月14日（月）～平成38年10月末日）
業務運営（GP）	(株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所

○「めぶき地域創生ファンド」スキーム図

※（ ）内は出資額
※LP：有限責任組合員
※GP：無限責任組合員

